

附録第六号 戸籍の記載のひな形(第三十三条関係)

注意

このひな形は、戸籍に記載すべき相当欄及び特殊の記載例を示すにとどまり、必要な記載事項を全部示すものではない。

1

本		氏		甲野 義太郎	
籍		名		東京都千代田区平河町一丁目四番地	
朱		十番地			
平成四年杓月拾日編製①					
平成五年参月六日平河町一丁目十番地に転籍届出①					
昭和四拾年六月式拾杓日東京都千代田区で出生同月式拾五日父届出入籍①		父		甲野 幸雄	
入籍①		母		松子	
平成四年杓月拾日乙野梅子と婚姻届出東京都千代田区平河町一丁目四番地甲野幸雄戸籍から入籍①				男 長	
令和 参 年杓月拾七日妻とともに乙川英助を養子とする縁組届出同月式拾日大阪市北区長から送付①		夫		義太郎	
令和 五 年杓月七日千葉市中央区千葉港五番地丙山竹子同籍信夫を認知届出①		妻		梅子	
		父		乙野 忠治	
昭和四拾杓年杓月八日京都市北区で出生同月拾日父届出入籍①		母		春子	
平成四年杓月拾日甲野義太郎と婚姻届出京都市北区小山初音町十八番地乙野梅子戸籍から入籍①				女 長	
令和 参 年杓月拾七日夫とともに乙川英助を養子とする縁組届出同月式拾日大阪市北区長から送付①		妻		梅子	
		父		昭 和 四 拾 杓 年 杓 月 八 日	
平成四年拾杓月式日東京都千代田区で出生同月拾日父届出入籍①		母		甲野 義太郎	
令和 式 年参月拾六日父甲野義太郎の推定相続人廃除の裁判確定同月式拾日父届出同月式拾参日大阪市北区長から送付①				男 長	
令和 参 年参月六日丙野松子と婚姻届出同月拾日横浜市中区長から送付同区昭和町十八番地に夫の氏の新戸籍編製につき除籍①		父		朱 啓 太 郎	
		母		朱 啓 太 郎	
		父		平成四年拾杓月式日	
		母		昭和四拾年六月式拾杓日	

平成六年式月拾五日東京都千代田区で出生同月拾九日父届出入籍印									
平成拾壹年拾月七日特別養子となる縁組の裁判確定同月拾貳日養父									
母届出同月拾六日大阪市北区長から送付東京都千代田区平河町一丁目									
十番地に丙山の氏の新戸籍編製につき除籍印									
平成拾八年拾貳月九日特別養子離縁の裁判確定同月拾五日父母届出									
大阪市北区西天満二丁目六番地に甲野の氏の新戸籍編製印									
平成九年七月九日千葉市中央区で出生同月拾参日父届出同月拾五日									
同区长から送付入籍印									
平成式拾八年拾月参日乙原信吉と婚姻届出東京都千代田区平河町一									
丁目八番地乙原信吉戸籍に入籍に除籍印									
昭和六拾貳年参月拾七日横浜市中区で出生同月拾八日母届出同月式									
拾日同区长から送付入籍印									
平成拾七年参月式拾日母の氏を称する入籍届出京都市北区小山初音									
町十八番地乙野梅子戸籍から入籍印									
平成拾八年四月拾貳日乙野忠治同人妻春子の養子となる縁組届出同									
月拾六日京都市北区長から送付同区小山初音町十八番地乙野忠治戸籍									
に入籍につき除籍印									
平成拾八年壹月六日千葉市中央区で出生同月拾七日母届出同月式拾									
日同区长から送付入籍印									
平成式拾四年拾貳月拾参日午後八時参拾分東京都千代田区で死亡同									
月拾五日親族甲野義太郎届出除籍印									
生									
父									
母									
朱									
芳次郎									
甲野義太郎									
梅子									
二									
男									
昭和六拾貳年参月拾七日									
生									
父									
母									
朱									
英子									
甲野梅子									
女									
長									
平成九年七月九日									
生									
父									
母									
朱									
みち									
甲野義太郎									
梅子									
二									
女									
平成六年式月拾五日									
生									
父									
母									
朱									
ゆり									
甲野義太郎									
梅子									
女									
長									

